

平成27年度

自治懇談会



1月14日開催／第1自治区自治懇談会（会場：コミュニティプラザ第1）

村民の声を直に聞き、村行政に反映する機会として、昭和53年から実施している「自治懇談会」が今年も行われました。今年から自治区単位での開催となり、1月12日の第5自治区を皮切りに、1月29日の中央自治区まで、約40人の村民が参加しました。懇談会で行われた村・教育委員会からの報告と、村民のみなさんからいただいた主なご質問などをご紹介します。

村からの主な説明

- 東出村長あいさつ
- ・ 降雪状況（昨年度との積雪量の比較）
- ・ 農業情勢（作況状況など）
- ・ 開村120年事業
- ・ 平成27年度実施事業（温泉掘削、第5地区ふれあいセンター建設など）
- ・ 道の駅しんしのつ温泉たっぷの湯指定管理者変更
- ・ 地方版総合戦略策定（人口減少対策、男女共同参画社会の推進、観光・地方創生に係る当別町との連携事業（東京都中野区での移住促進PR）
- ・ 平成28年度予算編成方針（B&G海洋センター体育館老朽化の改修に伴うトレーニングルームの設置、高校生への通学費助成、乗合タクシー本

主な意見・要望など

【移住・定住促進関係】

- Q 中野区での移住促進の取組の説明を受けた、村での生活には車が必要である。移住・定住促進メニューの1つとして免許を持つていない人、特に女性に対して免許取得に係る費用を助成してはどうか。A 免許取得に係る費用の半額を助成するなど内部で検討したい。また、人口減少問題が深刻化する中で、人口の増加は難しが現状維持、減少スピードを遅めることも考えていかなければならない。

○ 問合先／総務課企画係

☎ 57-2111 (内線422)

格運行、0歳児保育所入所など)
・交通安全の推進

○ 荒谷教育長あいさつ

・ 新教育制度（教育委員長廃止、総合教育会議設置）

・ 平成27年度教育行政の取組について 〔学校教育関係〕入学祝い金、いじめ・不登校対策、図書の充実、英語教育など

・ 平成28年度予算で実施を検討している。現状として、特産品が目的であるので農協や農商工連携協議会に打診中であり、納税の使途も含めて検討中である。

・ Q ふるさと納税について、村でも取り組んではどうか。

・ A たっぷの湯の指定管理者変更について、例えばレストランで村内食材を利用するなど村民に恩恵があるものにしていただきたい。また、今までやってきた農業収穫体験やわかさぎ釣りなどは今後どうなるのか。村を盛り上げる事業を継続していただきたい。

・ Q 調整段階ではあるが、全て継続する方向性である。農業収穫体験、売店で販売している野菜等については、一度リセットして個々の農家と協議したい。従来通りの経営ではなく、新たな指定管理者が黒字転換を目指すので、手法や料金体系については変更となる可能性がある。

【マイナンバー関係】
Q マイナンバーについて、国、村ではどのように活用されるのか。

A 国では、雇用をはじめとする同一人物の確認などを考えています。市町村独自の部分では、今後検討してお知らせしたい。

【その他】

- ・ Q ふるさと納税について、村でも取り組んではどうか。
A 平成28年度予算で実施を検討している。現状として、特産品が目的であるので農協や農商工連携協議会に打診中であり、納税の使途も含めて検討中である。

・ Q たっぷの湯の指定管理者変更について、例えばレストランで村内食材を利用するなど村民に恩恵があるものにしていただきたい。また、今までやってきた農業収穫体験やわかさぎ釣りなどは今後どうなるのか。村を盛り上げる事業を継続していただきたい。

・ Q 調整段階ではあるが、全て継続する方向性である。農業収穫体験、売店で販売している野菜等については、一度リセットして個々の農家と協議したい。従来通りの経営ではなく、新たな指定管理者が黒字転換を目指すので、手法や料金体系については変更となる可能性がある。